

令和8年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(共通)

別添	あり
----	----

応募概要	分野	音楽	種目	オーケストラ等
	応募区分	一般区分		
	複数応募の有無	無	応募総企画数	
	複数の企画が採択された場合の実施体制 ※			

※ 複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません(グレーアウトされます)。

文化芸術団体の概要

ふりがな	いっばんしゃだんほうじんとうきょうしてい・ふいるはーもにつくかんげんがくだん		
制作団体名	一般社団法人東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団		
代表者職・氏名	代表理事・志田明子		団体ウェブサイトURL
			https://www.cityphil.jp/
制作団体所在地	〒	135-0002	最寄駅(バス停)
	住吉駅		
東京都江東区住吉1-19-1-203			
制作団体と公演団体が同一である場合はこちらにチェック	<input checked="" type="checkbox"/>	※チェックをつけた場合、下記公演団体の情報は記載不要です	
ふりがな			
公演団体名			
代表者職・氏名			団体ウェブサイトURL
公演団体所在地	〒		最寄駅(バス停)
制作団体 設立年月	2020年1月		
制作団体組織	役職員		団体構成員及び加入条件等
	代表理事 志田 明子		理事 3名 監事 1名 事務局員 15名
事務体制 事務(制作)専任担当の有無	事務(制作)専任の担当者を置く	本事業担当者名	西條 隆弘
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者	渡邊 智子
本応募にかかる連絡先	メールアドレス		電話番号
	t.saijo@cityphil.jp		0356244001

制作団体の実績	制作団体沿革・主な受賞歴	2020年1月16日付で一般社団法人東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団を設立。設立者であり演奏団体である東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団は、1975年自主運営のオーケストラとして設立された。その活動は年14回の定期演奏会を柱に、オペラ・バレエ公演やポップスコンサートのほか、映画音楽、テレビ出演、CD録音、音楽鑑賞教室まで多岐にわたる。1994年には江東区と提携を結び、ティアラこうとうを主な拠点として各種コンサートや公開リハーサル、楽器の公開レッスン、音楽セミナーなど、地域に根ざした音楽文化の振興を目的に幅広い活動を行っている。 常任指揮者には1997年9月より、ドイツ音楽、特にワーグナー指揮者として名高い飯守泰次郎が就任。また、2002年4月にパリ在住の指揮者・矢崎彦太郎が首席客演指揮者に就任。フランス音楽を網羅した画期的なシリーズを展開し注目を集めた。2012年4月より初代音楽監督に宮本文昭が就任した。2015年4月より、高関健が常任指揮者に就任。2019年4月より藤岡幸夫が首席客演指揮者に就任。2005年三菱信託音楽賞奨励賞受賞、2022年第30回三菱UFJ信託音楽賞受賞。
	学校等における公演実績	※別添「学校等における公演実績」
	特別支援学校等における公演実績	2010年12月17日(金) 東京都所沢特別支援学校(オーケストラ公演) 2012年12月6日(木) 東京都立墨東特別支援学校(室内楽公演) 2013年2月27日(水) 埼玉県立川越特別支援学校(オーケストラ公演) 2015年10月7日(水) 福岡県立築城特別支援学校(オーケストラ公演) 2019年11月22日(金) 東京都立墨東特別支援学校(室内楽公演) 2021年12月16日(木)、20日(月)、22日(水) 東京都立花畑学園(室内楽公演) 2023年1月13日(金) 東京都立城東特別支援学校(室内楽公演) 2023年10月20日(金) 富山県高岡支援学校(オーケストラ公演) 2024年11月15日(金) 臨海青海特別支援学校(室内楽公演)

参考資料	申請する演目のWEB公開資料	有	
	※公開資料有の場合URL	https://youtu.be/N6GFZC_pZhA	
	※閲覧に権限が必要な場合のID及びパスワード	ID:	なし
		PW:	なし

別添

なし

【公演団体名 一般社団法人東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団】

本公演・ワークショップの内容

対象	小学生(低学年)	○	小学生(中学年)	○
	小学生(高学年)	○	中学生	○
企画名	東京シティ・フィルと一緒にオーケストラの響きを楽しもう！			
企画のねらい	90分という時間の中で、より音楽・オーケストラに興味を持ってもらおうと思い、聴きなじみのある曲を軸に構成を組み立てました。歌唱にて共演を行うことにより、協調性を育むことを目的としております。プログラム最後に本格的なクラシック音楽を入れることにより、しっかりと耳を傾けるという集中力を養うこともねらいです。			
演目概要・演目選択理由	身近にオーケストラを見て、聴いて、音の振動と響きを体全体で体感していただきます。数多あるクラシック作品の中からそれぞれの作曲家の特徴を良く表す作品を選択しました。また、楽器それぞれの音の違いがわかるように構成している為、より深くオーケストラを理解し、楽しんでいただける内容になっております。合唱曲や校歌での共演や、指揮者体験を通して、音楽による交流も図ります。楽器のお話では弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器の4群について、それぞれの特徴を紹介するとともに音色も聴いていただきます。さらにそれぞれの群が特徴的な曲を演奏して、体系的にオーケストラの楽器に対する理解を深めていただくように構成しております。(ハープのみ単独の紹介をいたします)			
児童・生徒の参加または体験の形態	◆合唱曲の共演 事前のワークショップでは共演のための合唱練習と指導をし、本公演では児童・生徒さんが練習の成果を発表します。 ◆指揮者の秘密を探る ブラームスのハンガリー舞曲第5番を取り上げ、代表者3名に実際に指揮を体験していただきます。70余名のオーケストラを指揮する機会は中々ありません。指揮台に立ち、指揮者の気持ちを実感することも貴重な経験になると思います。また、楽団員との音楽を通じたコミュニケーションをとることができます。			
児童・生徒の参加可能人数	本公演		参加・体験人数目安	
			鑑賞人数目安	
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	シュトラウス二世:ボルカ「雷鳴と電光」 《弦楽器のお話》 モーツァルト:アイネ・クライネ・ナハトムジークより第1楽章 《木管楽器のお話》 チャイコフスキー:バレエ「白鳥の湖」より”情景” 《金管楽器のお話》 アンダーソン:トランペット吹きの休日 《打楽器のお話》 ビゼー:「アルルの女」第2組曲より”ファランドール” ～休憩～ 《指揮者体験コーナー》 ブラームス:ハンガリー舞曲第5番 《共演プログラム》 ビリーブ または 翼をください スメタナ:交響詩「我が祖国」より”ヴルタヴァ” 学校校歌(オーケストラ編曲版)			
	公演時間	90	分	
出演者	指揮者:1名 司会者:1名 オーケストラ:東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 65名 (2管12型)			
演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度/名	指揮者:伊藤心 他 司会者:佐竹明咲美 他 コンサートマスター:戸澤哲夫 他			
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数 含む	出演者:	67	名	運搬 積載量: 4 t 車 長: 9 m 台 数: 1 台
	スタッフ:	6	名	
	合 計:	73	名	

本公演 会場設営の所要 時間 (タイムスケジュー ル)の目安	前日仕込		無	前日仕込所要時間			時間程度
	到着	仕込		上演	内休憩	撤去	退出
	8:30	8:30～10:30 ※11:30～12:30リハーサル		13:30～15:00	10分	15:00～16:30	16時30分
	※本公演時間の目安は、概ね2時限分程度です。						
本公演 実施可能日数 目安 ※実施可能時期につ いては、採択決定後 に再度確認します(大 幅な変更は認められ ません)。	6月		7月		8月		9月
	0日		0日		0日		2日
	10月		11月		12月		1月
	12日		2日		3日		0日
	※平日の実施可能日数目安をご記載ください。				計		19日
<div>  </div> <div> <p>公演に係るビジュアルイメージ (舞台の規模や演出 がわかる写真)</p> </div> <div> <p>※会場条件につ いて最低限必要 な条件がある場 合には、様式 No.4内「会場簡</p> </div> <div>  </div>							
著作権、上演権等 の許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続の要否			該当なし	該当コンテンツ名		
	該当事項がある 場合	権利者名			許諾確認状況		

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添

なし

【公演団体名 一般社団法人東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団】

ワークショップの
ねらい

授業単位2時間という貴重な時間を有効に利用して、オーケストラのイメージを持っていただくために、スライド映像の利用や、実際に管楽器のマウスピースやリードを利用して音の出る仕組みを解説してから聴いてもらう等の工夫をしています。

合唱の練習指導では歌うだけではなく、発声のしかた・歌詞(言葉)の意味を考えてみるというように、充実した時間を児童・生徒の皆さんと過ごせるような内容を実施いたします。

児童・生徒さんが一方的に話を聞くだけでなく、彼らからの質問や疑問に答えてお互いのコミュニケーションを図ることにより、対話や交流の場として、音楽を表現する楽しさや喜びを感受でき、更に本公演への興味・意欲が増すと思われます。

児童・生徒の
参加可能人数

ワークショップ

参加人数目安

全校児童・生徒

ワークショップ
実施形態及び内容

指揮者、オーケストラの各楽器奏者数名、ピアニストが参加します。

本公演の際にオーケストラをより身近に感じていただけるよう、オーケストラの解説や、普段使用している楽器の紹介をし、児童・生徒さんからの質問にもお答えします。そして、各楽器奏者によるミニコンサートで実際に音を聴いていただきます。

また、本公演で共演する合唱曲の練習と指導を実施いたします。

《オーケストラって何だろう?》 25分
スクリーンを利用して、オーケストラについての特別授業を行います。
本公演の前に、オーケストラの事について深く知ってもらうためのプログラムです。

《合唱曲指導》 20分
指揮者とピアニストによる合唱指導を行います。
本公演での共演がより充実したものになるよう、発生の仕方やフレーズの作り方などを指揮者が指導します。

《ミニコンサート》 30分
演奏者3名(ピアノ1名、弦楽器1名、管楽器1名)によるミニコンサートを行います。
それぞれの楽器の魅力を楽しんでもらいます。指揮者による解説もあるので、音楽により深く親しんでもらえる内容です。

《質問コーナー》 15分
プロの演奏家が、どんな質問にもお答えします。
演奏が上手くなるコツや、音楽家になるまでの道程など、夢を実現させた人生の先輩として、子供たちのお悩みにも真剣に向き合います。

その他ワークショップに
関する特記事項等

下記設備をお借りいたします。

- ・ピアノ 1台
- ・プロジェクター 1台
- ・スクリーン 1台
- ・マイク 2本

ワークショップの内容

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

一般区分・特別エリア区分共通
No.4(共通)

別添	なし
----	----

【公演団体名 一般社団法人東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 】

記載方法等

例年、実施校の状況等により公演実施要件を満たさないことに起因するトラブルが一定数生じています。※以下は、過去実際にあった例です。

- ・会場が狭く、予定していた規模の公演が実施できなかった。
- ・搬入車両が構内に入らず、搬入のための追加費用が生じてしまった。
- ・児童・生徒が時間外の練習を行うことができず、児童・生徒の体験の範囲が限定的なものとなってしまった。

上記のように、公演実施要件を満たさない学校とのミスマッチングを防ぐため、公演実施に際して必要な条件を御記載ください。

任意項目については、学校に伝えるべき条件がない場合には記載不要です。

詳細な実施条件は、実施校との調整段階にて直接確認をいただくことになります。

なお、特段条件を必要としない項目や未定の項目については「条件なし」を選択、または記入してください。

会場条件

(必須)	公演実施にあたり、必要な会場条件を記載してください。						
会場の設置階の制限		2F以上応相談		主幹引き込み電源容量			A以上
舞台設置面積	間口	15	m	奥行	11	m	
	高さ	指定なし	m				
舞台設置場所	フロア対応	可		学校のステージでの対応		可	
搬入間口の広さ	幅	2	m	高さ	2	m	
遮光の要否	5割程度必要		緞帳の要否			有無のみ確認したい	
ピアノの使用について	使用しない		ピアノを使用する場合の設置位置の指定				
			ピアノを使用しない場合の移動の要否			要	
搬入車両(トラック等)の横づけ	必須		トラック横づけ不可の場合の搬入対応可能距離			10 m以内	
搬入車両の種類	中型トラック		台数	1 台			
搬入車両の大きさ	車幅	2.3	m	車長	9.7	m	
備考							

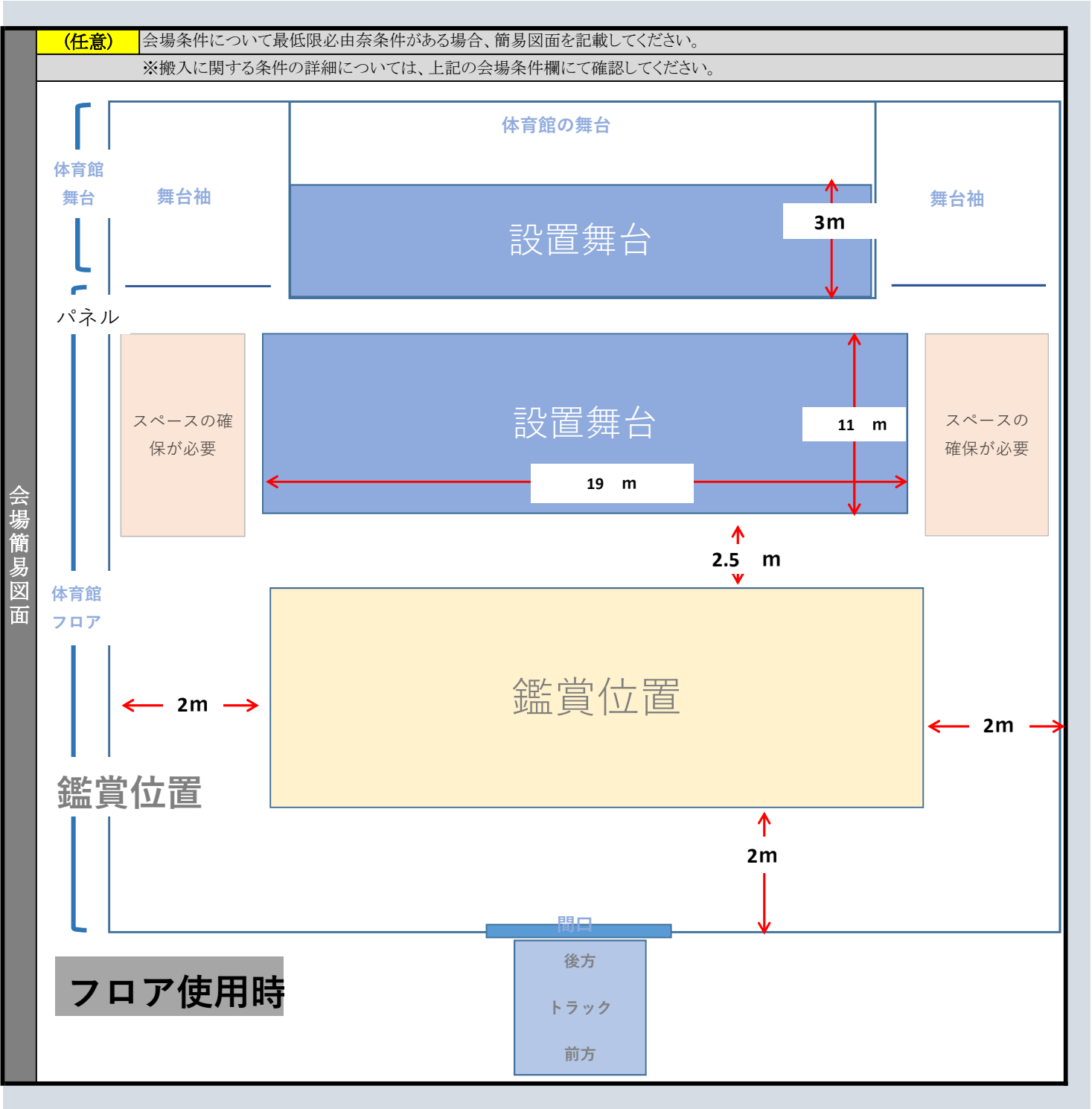
※表から数値を取得しますので、セルの結合や行の挿入・削除は行わないでください(幅や高さの調整は問題ありません)。

学校からの情報

(任意)	学校からの提出を求める資料がある場合のみ記入してください。	
会場図面の提出要否	要	
その他提出が必要な資料 (搬入間口や搬入経路の写真の提出等)		

時間外対応	(任意)	万が一、ワークショップや本公演のための児童・生徒の練習や製作物の作成に係る時間が、ワークショップや本公演の時間以外に別途発生する場合については、必要となる練習時間や製作時間等を必ず明示してください。				
	なお、一部の児童・生徒のみが授業を抜けてリハーサル等や練習を行う必要がある場合は、実施校とのトラブルを避ける観点からもその旨を必ず記載してください。					
	※上記の際は、対象となる児童・生徒の保護者の方への事前連絡や御了承を得る必要があるか否か等含め学校と十分に調整をしてください。なお、その際、代表以外の児童・生徒へもご配慮ください。					
		対象	所要時間(分)	時間帯	内容	備考
	ワークショップ					
	ワークショップ					
本公演						

個別確認事項	(任意)	上記条件や資料以外に、公演実施に当たって学校へ個別の確認が必要な事項がある場合、記載してください。	
		個別ヒアリング事項	
	1		
	2		
	3		



別添

なし

【公演団体名 一般社団法人東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団】

本事業への応募理由等

本事業を通じて実現したいこと、また当該工夫

【本事業を通じて実現したいこと】

学校の体育館という、児童・生徒の皆さんにとっては、自分の日頃慣れ親しんだ環境の中で、オーケストラの音に触れ、新しいものを発見し、新鮮な響きを感じていただけるのは、とてもよい機会だと思います。日常という安心の中に非日常の期待感と緊張感が加わり、きっと貴重な体験となることと思います。

演目については、過去の実績に基づき検証と工夫を重ねております。楽員も常に新たな気持ちで積極的に公演に取り組んでおります。

この事業を通して、また音楽を通じて次世代の子供たちの豊かな心と想像力を育むためのお役に立ちたいと強く思っております。

【上記の実現に向けて、実施の工夫】

体育館での演奏ということなので、本番前に現地でリハーサルを行い、楽器の配置や音量バランスを確認しております。また、すべての児童・生徒に見やすいように平台を持ち込み、設置することでステージの高さを工夫しております。合唱という共演しやすいプログラムにすることで、オーケストラをより身近なものに感じてもらうよう考えております。また、40分程度で一度休憩を挟みます。休憩を挟むことで集中力を保てるよう配慮しております。

事業を適切かつ円滑に実施するための工夫

【学校との連絡調整について】

事前にお電話またはメールにてご担当の先生に連絡を入れ、本公演の趣旨や実施形態を細かくご説明し、まずはご担当の先生に本事業実施についての具体的なイメージを持っていただき、学校様の中で準備が円滑に進むようにコミュニケーションを図っております。

ワークショップの進行内容については事前にご用意いただくものや内容をお知らせし、当日に急な対応や負担がないようにご連絡をしております。

またワークショップで伺った際に本公演の実施についての綿密な打合せを実施し、当日に学校様で混乱が無いように事前の準備を徹底しております。

【対象児童・生徒に応じた工夫や留意点について】

基本的に実施校によって内容に差をつけることなく実施を前提としておりますが、学校様のそれぞれの事情に合わせて、共演内容や公演時間の調整などを相談しております。

ワークショップも基本的に全員参加をお願いしておりますが、様々な状況に応じて児童・生徒の皆様で負担が生じるようであれば、然るべき対策を学校様と相談し柔軟に対応しております。

【本公演等実施後の児童・生徒への継続的な学びについて】

オーケストラに生で触れた実体験を今後も継続的に児童・生徒様に思い起こしていただき、音楽の興味を高めていただくことを目的に、オーケストラ版の校歌の録音CDをプレゼントし、学校様で普段からのご活用いただくようご提供しております。

併せて、弊団の活動を広く知っていただくことで音楽の興味を継続していただくよう、弊団YouTubeチャンネルなどをご紹介します。

別添 ※別添は1企画当たり3枚までとします。※文字のポイントの変更は認めません。

リンク先	No.1	【公演団体名 一般社団法人東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 】
項目内容	<div>※過去5年分のみ記載</div> <div>【2019年度～2024年度】</div> <div>「江東区中学校音楽鑑賞教室」 17公演</div> <div>「江東区小学校音楽鑑賞教室」 20公演</div> <div>「ティアラこうとうアウトリーチ・コンサート(小学校)」 32公演</div> <div>「立川市内小学校アウトリーチ・コンサート」 11公演</div> <div>【2019年度】</div> <div>「昭和女子大学音楽鑑賞教室」 1公演</div> <div>「日本大学第三高等学校音楽鑑賞教室」 1公演</div> <div>「茨城高等学校・中学校音楽鑑賞教室」 1公演</div> <div>「狭山ヶ丘高等学校音楽鑑賞教室」 1公演</div> <div>「桜修館中等教育学校音楽鑑賞教室」 1公演</div> <div>「立教女学院中学校・高等学校音楽鑑賞教室」 1公演</div> <div>【2020年度】</div> <div>「昭和女子大学音楽鑑賞教室」 1公演</div> <div>【2021年度】</div> <div>「立教女学院音楽鑑賞教室」 1公演</div> <div>【2022年度】</div> <div>なし</div> <div>【2023年度】</div> <div>「国士館中学・高等学校音楽鑑賞教室」 1公演</div> <div>「立教女学院音楽鑑賞教室」 1公演</div> <div>【2024年度】</div> <div>「國學院久我山中・高音鑑賞教室」 1公演</div>	